

天津市の代表的な風景



天津市は、中国4つの直轄市の一つで、面積約 11,900 km²、人口約 1386.6 万人の都市です。



天津には、イギリス、フランス、ドイツなどの様々なスタイルの建築物が 877 棟あり、街並みがそのまま「万国建築博覧会」と呼ぶことができそうです。



1927年に建設された解放橋は、独特なデザインの総鉄骨構造を誇る、海河に架かる3つの開閉式橋のひとつです。



「天津アイ」は、世界で唯一の橋の上に建てられた観覧車で、観光と交通の機能ともに備えた、天津のランドマークです。



天津のテレビタワー、略称「天塔」は、415.5メートルの高さを誇り、世界唯一の水中に建てられたタワーです。



津湾広場は、12.5万平米の面積を誇り、川沿いに立ち並ぶ優雅な西洋風建築と地下商業街で構成され、中国と西洋文化が会う時代の顕著な特徴を反映しています。



面積 200 ヘクタールを誇る水上公園は、1950 年に建設され、園内には 3 つの湖と 9 つの島があり、天津市最大の総合公園で、天津十景の一つです。



天津市薊州区に位置する黄崖関長城は、陸路、水路、関隘など万里の長城の精髓が凝縮されており、「万里の長城の縮図」と呼ばれています。



国家特級の景勝地である天津盤山風景区は、自然景観と景勝地が一体となった、
仏教文化と王室文化が融合した観光地です。



七里海湿地自然保護区には動植物資源が豊富で、多くの稀少な鳥類の重要な生息
地となっており、「京津緑肺」と呼ばれています。



古文化街には、多くの天津特有の文化芸術資源が集まり、天津市の文化観光の急速な発展につながっています。



千年の奥深い文化を誇る天津楊柳青鎮には、豊富な民衆芸術が集まっており、「中国魅力文化継承名鎮」として知られています。



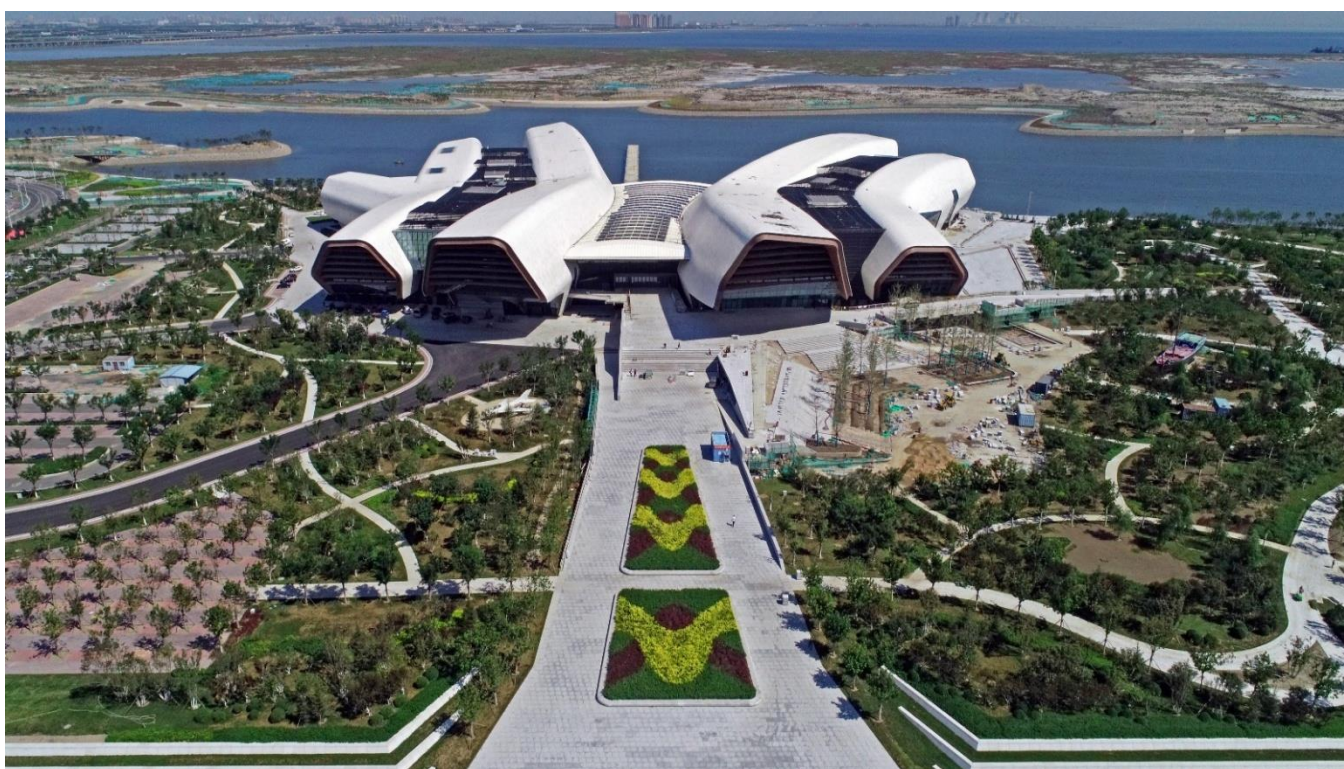
1863 年創業の中国最古の外資系ホテルである利順徳大飯店は、1 階に「利順徳博物館」が設けられ、中国近代史の変遷を知ることができます。



1928 年開業の天津勸業場は、市で初めて商業、文化、レジャー、娯楽を融合させた大型総合ショッピングモールです。



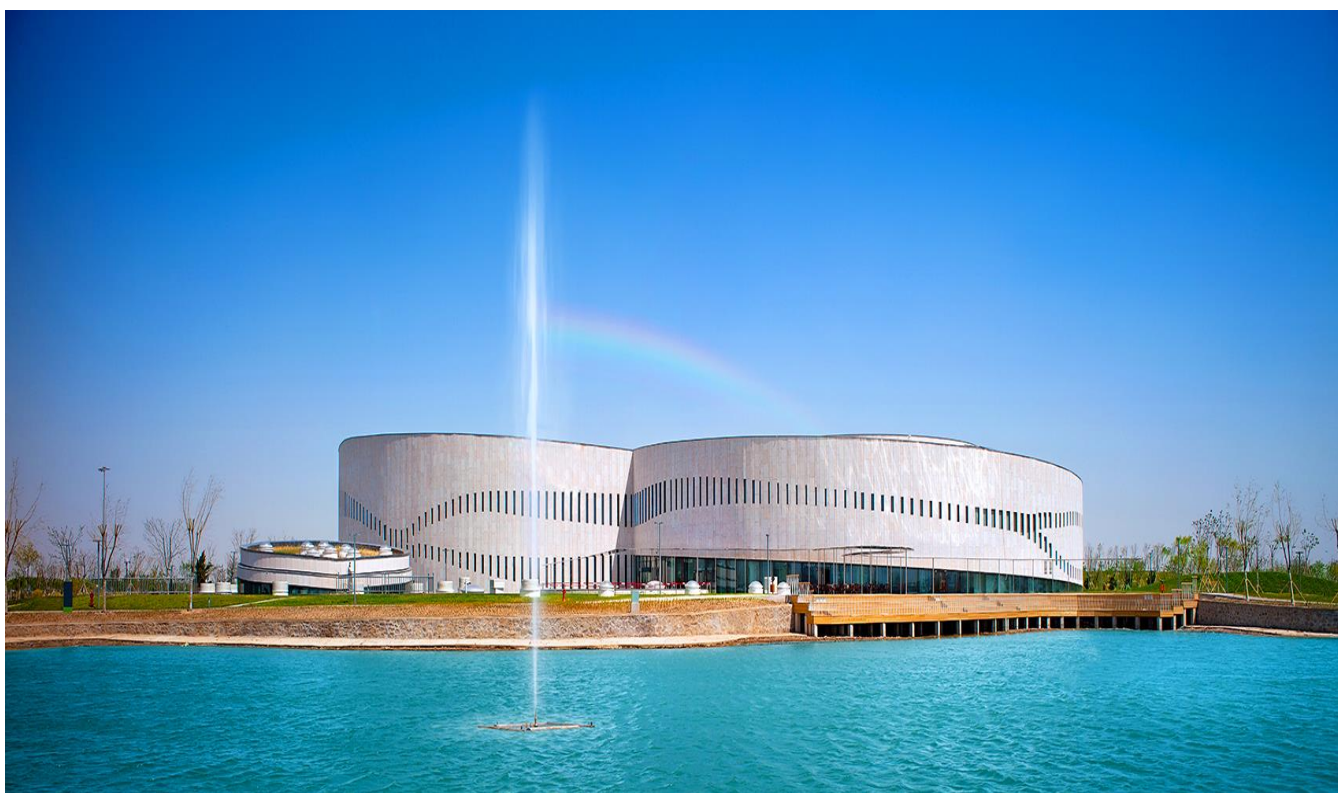
1922年に建てられた天津音楽庁は、天津の「黄金のホール」として知られ、天津を代表する芸術ホールです。



国立海洋博物館は、国内で唯一の総合海洋博物館であり、「海の上の皇居」と称されています。



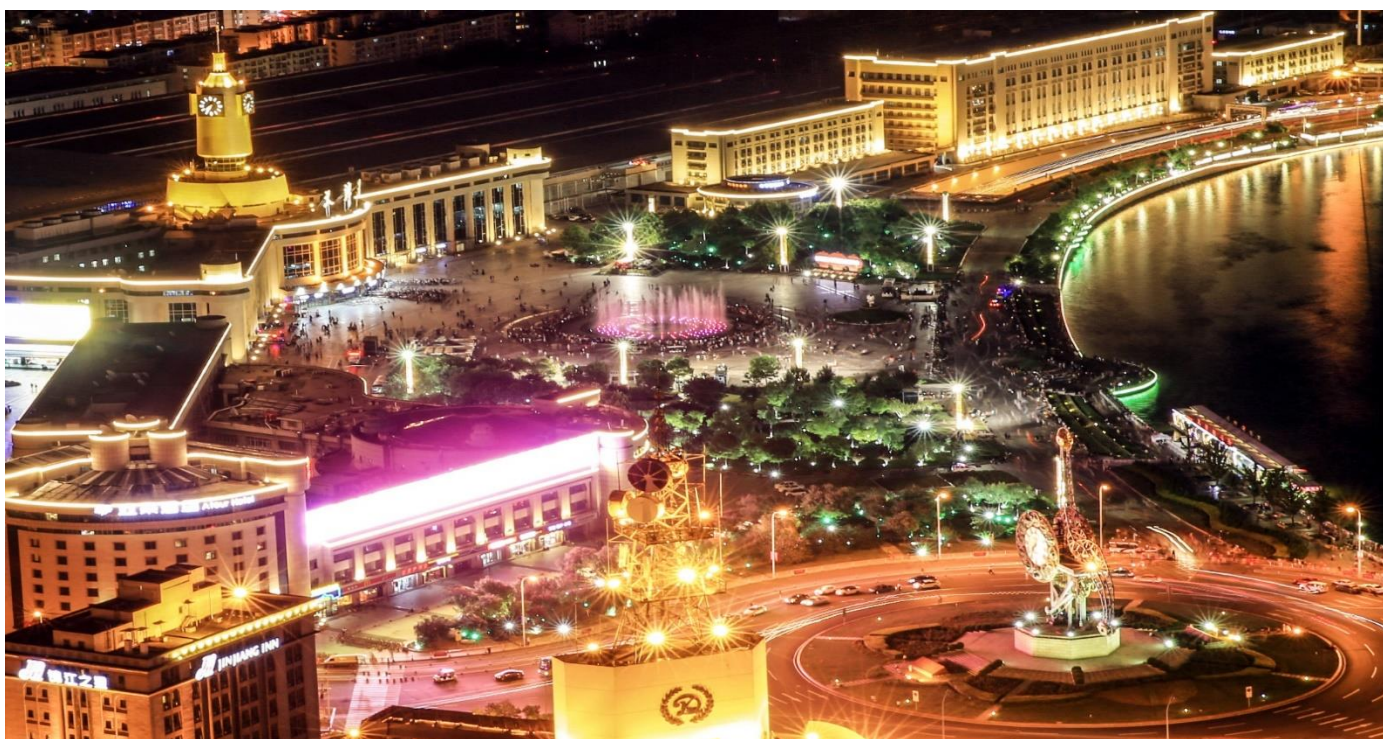
ユニークなデザインの濱海新区図書館は、中国で最も美しい図書館と呼ばれています。



天津のサマランチ記念館は、国際オリンピック委員会委員会が唯一承認した記念館で、サマランチ元委員長の中国に対する深い愛情の賜物です。



オリンピックセンター・スタジアムは、水辺に建設され、水面からそびえ立ち、レジャー、娯楽を集めた総合スポーツ施設です。



1886年建設、1888年正式にオープンした天津駅は、効率的で便利な知能化大型交通ハブとなっています。



中国北方の最大の港を誇る天津港は、180以上の国と地域、500以上の港と結ばれています。



天津市は科学技術産業主導のシステム構築を加速させており、多くのハイエンド製造企業が躍進し、新世代キャリアロケット製造団地の建設が加速しています。



天津自由貿易試験区は、通関プロセスと物流プロセスの最適化を試験的に実施し、北京、天津、河北省の主要な国際貿易チャンネルの構築に注力してきました。



天津市では、バレーボールが盛んで、市内では数多くの試合が1年通して開催されています。「バレーボールの都市」としての都市ブランドの創造にも大きく寄与しています。



中国第一所现代大学 —— 天津大学
Tianjin University, China's first modern university

天津大学は、中国で最初の近代的大学とされています。



建校百年的南开大学是周恩来总理的母校。
Century-old Nankai University, alma mater of Premier Zhou Enlai

百年の歴史を誇る南開大学は、周恩来元総理の母校です。